【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年4月13日(2006.4.13)

【公開番号】特開2000-332742(P2000-332742A)
【公開日】平成12年11月30日(2000.11.30)
【出願番号】特願平11-136695
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｌ　9/08　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　12/14　(2006.01)
Ｇ０９Ｃ　1/00　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　20/10　(2006.01)
Ｈ０４Ｌ　9/32　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｌ　9/00　６０１Ａ
Ｇ０６Ｆ　12/14　３２０Ｅ
Ｇ０６Ｆ　12/14　３２０Ｂ
Ｇ０９Ｃ　1/00　６４０Ｚ
Ｇ１１Ｂ　20/10　Ｈ
Ｈ０４Ｌ　9/00　６０１Ｅ
Ｈ０４Ｌ　9/00　６７３Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成18年3月1日(2006.3.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
著作権情報が付加されているコンテンツを編集可能であり、かつ、認証鍵および秘密鍵を有するアプリケーションプログラムを実行する情報処理装置において、
入力される前記コンテンツに付加されている前記著作権情報に対応するソース鍵を用いて暗号鍵を生成する暗号鍵生成手段と、
前記暗号鍵を用いて前記コンテンツを暗号化する暗号化手段と、
前記アプリケーションプログラムから入力される前記認証鍵を用いて前記アプリケーションプログラムの正当性を判定する判定手段と、
前記アプリケーションプログラムから入力される認証鍵を用いて秘密鍵を生成する秘密鍵生成手段と、
前記秘密鍵生成手段が生成した前記秘密鍵を用いて暗号化した前記暗号鍵、および前記暗号化手段により暗号化された前記コンテンツを、前記判定手段の判定結果に対応して、前記アプリケーションプログラムに供給する供給手段と
を含むことを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
前記判定手段は、リボケーションリストを参照することにより前記認証鍵の正当性を判定する
ことを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記暗号鍵生成手段は、前記著作権情報に対応するソース鍵および乱数を用いて暗号鍵

を生成する
ことを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項４】
前記暗号鍵生成手段は、前記暗号鍵を所定の周期毎に更新する
ことを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項５】
著作権情報が付加されているコンテンツを編集可能であり、かつ、認証鍵および秘密鍵を有するアプリケーションプログラムを実行する情報処理装置の情報処理方法において、
入力される前記コンテンツに付加されている前記著作権情報に対応するソース鍵を用いて暗号鍵を生成する暗号鍵生成ステップと、
前記暗号鍵を用いて前記コンテンツを暗号化する暗号化ステップと、
前記アプリケーションプログラムから入力される前記認証鍵を用いて前記アプリケーションプログラムの正当性を判定する判定ステップと、
前記アプリケーションプログラムから入力される認証鍵を用いて秘密鍵を生成する秘密鍵生成ステップと、
前記秘密鍵生成ステップで生成した前記秘密鍵を用いて暗号化した前記暗号鍵、および前記暗号化ステップで暗号化した前記コンテンツを、前記判定ステップの判定結果に対応して、前記アプリケーションプログラムに供給する供給ステップと
を含むことを特徴とする情報処理方法。
【請求項６】
前記暗号鍵生成ステップは、前記著作権情報に対応するソース鍵および乱数を用いて暗号鍵を生成する
ことを特徴とする請求項５に記載の情報処理方法。
【請求項７】
前記暗号鍵生成ステップは、前記暗号鍵を所定の周期毎に更新する
ことを特徴とする請求項５に記載の情報処理方法。
【請求項８】
著作権情報が付加されているコンテンツを編集可能であり、かつ、認証鍵および秘密鍵を有するアプリケーションプログラムを実行する情報処理装置に、
入力される前記コンテンツに付加されている前記著作権情報に対応するソース鍵を用いて暗号鍵を生成する暗号鍵生成ステップと、
前記暗号鍵を用いて前記コンテンツを暗号化する暗号化ステップと、
前記アプリケーションプログラムから入力される前記認証鍵を用いて前記アプリケーションプログラムの正当性を判定する判定ステップと、
前記アプリケーションプログラムから入力される認証鍵を用いて秘密鍵を生成する秘密鍵生成ステップと、
前記秘密鍵生成ステップで生成した前記秘密鍵を用いて暗号化した前記暗号鍵、および前記暗号化ステップで暗号化した前記コンテンツを、前記判定ステップの判定結果に対応して、前記アプリケーションプログラムに供給する供給ステップと
を含む処理を実行させるコンピュータが読み取り可能なプログラムを提供する
ことを特徴とする提供媒体。
【請求項９】
前記暗号鍵生成ステップは、前記著作権情報に対応するソース鍵および乱数を用いて暗号鍵を生成する
ことを特徴とする請求項５に記載の提供媒体。
【請求項１０】
前記暗号鍵生成ステップは、前記暗号鍵を所定の周期毎に更新する
ことを特徴とする請求項５に記載の提供媒体。